

横浜みどりアップ計画[2024-2028]1年目の 実績報告について【情報提供】

1 事業の趣旨

横浜みどりアップ計画につきましては、2009 年度から、横浜みどり税を財源の一部として活用させていただきながら、緑の保全・創出に向けた様々な事業・取組を推進しています。

2024 年 4 月からは 4 期目となる新たな 5 か年計画[2024-2028]に取り組んでいます。

このたび、1 年目の 2024 年度を振り返り、取組の成果をまとめたリーフレットを作成しましたのでご報告いたします。

2 お願いしたいこと

【区連長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

3 配布資料

- (1) 横浜みどりアップ計画[2024-2028]2024 年度の実績概要リーフレット
- (2) 1 年目（2024 年度）の区別実績
- (3) 「横浜みどり税」の説明チラシ

【問合せ】

横浜みどりアップ計画の広報に関すること

みどり環境局戦略企画課 TEL：671-2712 FAX：550-4093

横浜みどり税に関すること

財政局税務課 TEL：671-2253 FAX：641-2775

横浜 みどりアップ計画

[2024-2028]

2024(令和6)年度の実績概要



緑の減少に歯止めをかけ、「緑豊かなまち横浜」を次世代に継承するため、2009年から「横浜みどり税」を財源の一部として活用しながら「横浜みどりアップ計画」を進めています。このリーフレットは、2024(令和6)年度に実施した事業の実績を概要としてまとめています。



横浜みどりアップ計画





市民とともに次世代につなぐ森を育む



森が守られています

●目標(36ha)を上回る面積の森を新たに保全しました。また、必要に応じて市で買取りを行い、残された大切な緑地を永続的に守っています。

緑地保全制度による樹林地の指定面積の推移

樹林地保全の進展

これまでのみどりアップ計画
(2009～2023年度)
15年間1082.5 ha

みどりアップ計画開始前
(1969～2008年度)
40年間861.9 ha



計画開始前の
3倍以上
のスピード
で保全を推進

2024年度
49.5ha

横浜みどりアップ計画期間中(2009～2024)に
合計1132.1 haを指定

※端数処理により、面積の合計が一致しません。



円海山近郊緑地特別保全地区
(磯子区)



羽沢町具行特別緑地保全地区
(神奈川区)

	緑地保全制度 による新規指定	市による 買取り	保全した 樹林地の整備
2024年度実績	49.5ha	7.2ha	推進
5か年の目標	180ha(36ha)	100ha[想定] (20ha[想定])	推進

森の手入れがされ、育まれています

●市民の森愛護会などと連携して、地域の特性を活かしつつ森を保全・管理する計画に沿って、森づくりを行いました。また、維持管理にお困りの所有者に対して助成を行いました。

	森の維持管理	維持管理の助成
2024年度実績	推進	134件
5か年の目標	推進	750件(150件)



上菅田町金草沢東特別緑地保全地区
(保土ケ谷区)

市民と連携して森づくりを進めました

維持管理の助成を行った樹林地(南区)
作業前 → 作業後

森を知る・関わる・つながる機会が広がっています

●森づくりを担う人材の育成として、森づくり体験会や研修を行いました。市民が森に関わるきっかけづくりとして、市内大学などと連携したイベント開催等を行いました。



森づくり体験会(戸塚区)



森のネイチャーゲーム(瀬谷区)

	森づくりを担う 人材の育成	森づくり活動団体 への支援	市内大学や関係団体等との連携や 区主催による地域の森でのイベントの実施	学校と連携した きっかけづくり
2024年度実績	10回	36団体	115回	推進
5か年の目標	50回(10回)	175団体(35団体)	180回(36回)	推進

暮らしを豊かにするみどりと共に

緑は、わたしたちの暮らしに潤いを与えるだけでなく、多様な機能を持っています。緑を守り・つくり・育む、横浜みどりアップ計画の取組は、その機能を活用しながら地球温暖化など社会の様々な課題の解決にもつながっています。

市民の森とは・・・

横浜市では1971年に全国に先駆けて、緑地を保存しながら、その緑地を市民の散策や憩いの場として公開する「市民の森」制度を創設しました。

横浜みどりアップ計画開始から16か所増え、現在43か所が開園しています。市民の森では、愛護会や森づくり活動団体など多くのボランティアが、草刈り、間伐、生きもの調査や環境教育といった「良好な森をつくる活動」を行っています。



上川井市民の森(旭区)

緑の多様な機能

- ▶防災・減災 ▶暑さを和らげる ▶多様な生き物のすみか
- ▶地産地消 ▶美しい景観 ▶環境教育・農体験
- ▶街の賑わい・魅力 ▶地域のコミュニティ など

そして ★健康づくり・レクリエーション

市民アンケート調査では、
今後「最もおこなってみたい取組」として
**森の散策・ウォーキングが
1位に**

横浜の身近な緑を楽しもう！

「市民の森」へ行ってみよう！

市民の森 横浜

検索



市民が身近に農を感じる場をつくる



柱2

水田・農地が保全されています

●水田や農地を維持するために支援を行い、多様な機能をもつ良好な農景観を保全しました。

	水田保全面積	遊休農地の復元支援
2024年度実績	112.5ha	0.89ha
5か年の目標	115ha	3.0ha(0.6ha)



農とふれあう機会が増えています

●市民が気軽に楽しめる収穫体験農園の開設支援や、横浜ふるさと村、恵みの里での農体験教室など、農とふれあう場づくりを行いました。マルシェや直売所への開設支援や「はまふうどコンシェルジュ」によるイベント開催等の地産地消の取組を通じて、農とふれあう機会を増やしました。



	様々な市民ニーズに合わせた農園の開設	横浜ふるさと村、恵みの里での農体験教室などの実施	直売所・青空市等の支援	市民や企業等との地産地消の連携
2024年度実績	3.38ha	119回	62件	15件
5か年の目標	19.5ha(3.9ha)	450回(90回)	285件(57件)	75件(15件)



市民が実感できる緑や花をつくる



まちなかでの緑が創出されています

●緑の少ない市街地でも身近に緑や花を実感できるよう、緑豊かな公園を整備しました。地域で愛されている桜並木の再生など街路樹による良好な景観づくりを進めました。

	シンボリックな緑の創出	街路樹による良好な景観づくり
2024年度実績	緑の創出 3か所	18区で推進
5か年の目標	緑の創出 5か所	18区で推進

2024年7月に開園しました



緑や花があふれる地域づくりの支援が行われています

●植栽や花壇の整備への助成、アドバイザー派遣などにより、地域で取り組む緑のまちづくりを支援しました。オープンガーデンをはじめ、緑や花を通じた地域のコミュニケーションの活性化を図りました。また校庭や園庭の芝生化や植樹、生きもののすみかとなるビオトープなど、子どもを育む空間での緑の創出を行いました。



	地域緑のまちづくり	緑や花を身近に感じる各区の取組	人生記念樹の配布	子どもを育む空間での緑の創出
2024年度実績	7地区	18区で推進	6,915本	28か所
5か年の目標	35地区(7地区)	18区で推進	40,000本(8,000本)	100か所(20か所)

緑や花で賑わいの空間がつくられています

●山下公園や日本大通りなど都心臨海部等で緑や花による魅力ある空間づくりを進めました。

	都心臨海部等の緑化による魅力ある空間づくり
2024年度実績	推進
5か年の目標	推進



広報の活動

横浜みどりアップ計画の取組と成果を多くの皆さまに知っていただくために、イベントへの出展や広報紙への記事掲載、SNSなど様々な手法を用いた広報を展開しました。

みどりアップのイベントや体験スポット、「よこはまこどもみどりアップ」についてはこちらをご覧ください。



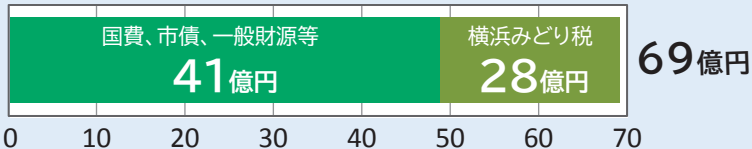
デジタルサイネージでのPR画像放映(関内駅北口)



よこはまこどもみどりアップ

事業費と横浜みどり税

● 1 か年(2024年度)の事業費(うち横浜みどり税)



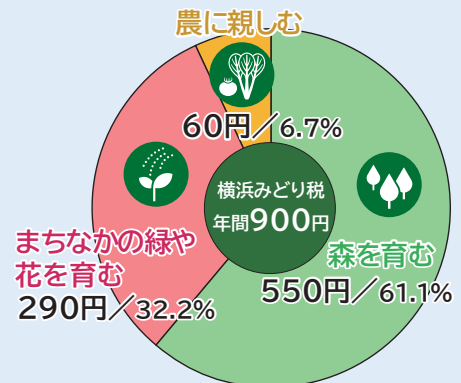
横浜みどり税の課税方法

【個人】市民税の均等割に年間900円を上乗せ

※所得が一定金額以下で市民税均等割が課税されない方を除く

【法人】市民税の年間均等割額の9%相当額を上乗せ

● 一人当たりの横浜みどり税の使いみち



● 横浜みどり税の使いみち

使いみち① 樹林地・農地の確実な担保

- ・ 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り
- ・ 水田の保全 など

使いみち② 身近な緑化の推進

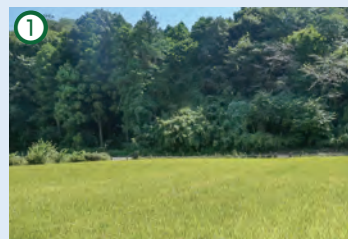
- ・ 地域緑のまちづくり
- ・ 都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくり など

使いみち③ 維持管理の充実によるみどりの質の向上

- ・ 森の多様な機能に着目した森づくりの推進
- ・ 街路樹による良好な景観づくり など

使いみち④ ボランティアなど市民参画の促進につながる事業

- ・ 森づくりを担う人材の育成
- ・ 収穫体験農園の開設支援 など



寺家町での水田の保全(青葉区)



野庭団地での花壇の手入れ(港南区)



古橋市民の森における良好な森の育成(泉区)



自然観察講習会(保土ヶ谷区)

横浜みどりアップ計画市民推進会議の活動

横浜みどりアップ計画市民推進会議は、公募市民や学識経験者などから構成されている組織です。取組の検証や現地視察を踏まえ、評価・提案を報告書にまとめているほか、市民目線での情報発信を行っています。



取組の現地レポートはこちら

実績報告書は、市ウェブページをご覧ください。区ごとの実績もご覧いただけます。



横浜みどりアップ計画

検索



横浜みどりアップ 葉っぱー

お問合せ

「横浜みどりアップ計画」の広報について

みどり環境局戦略企画課 TEL 045-671-2712 FAX 045-550-4093

「横浜みどり税」について

【個人市民税】各区区役所税務課または財政局税務課 TEL 045-671-2253 FAX 045-641-2775

【法人市民税】財政局法人課税課 TEL 045-671-4481 FAX 045-210-0481



一部に植物性インキを使用しています



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

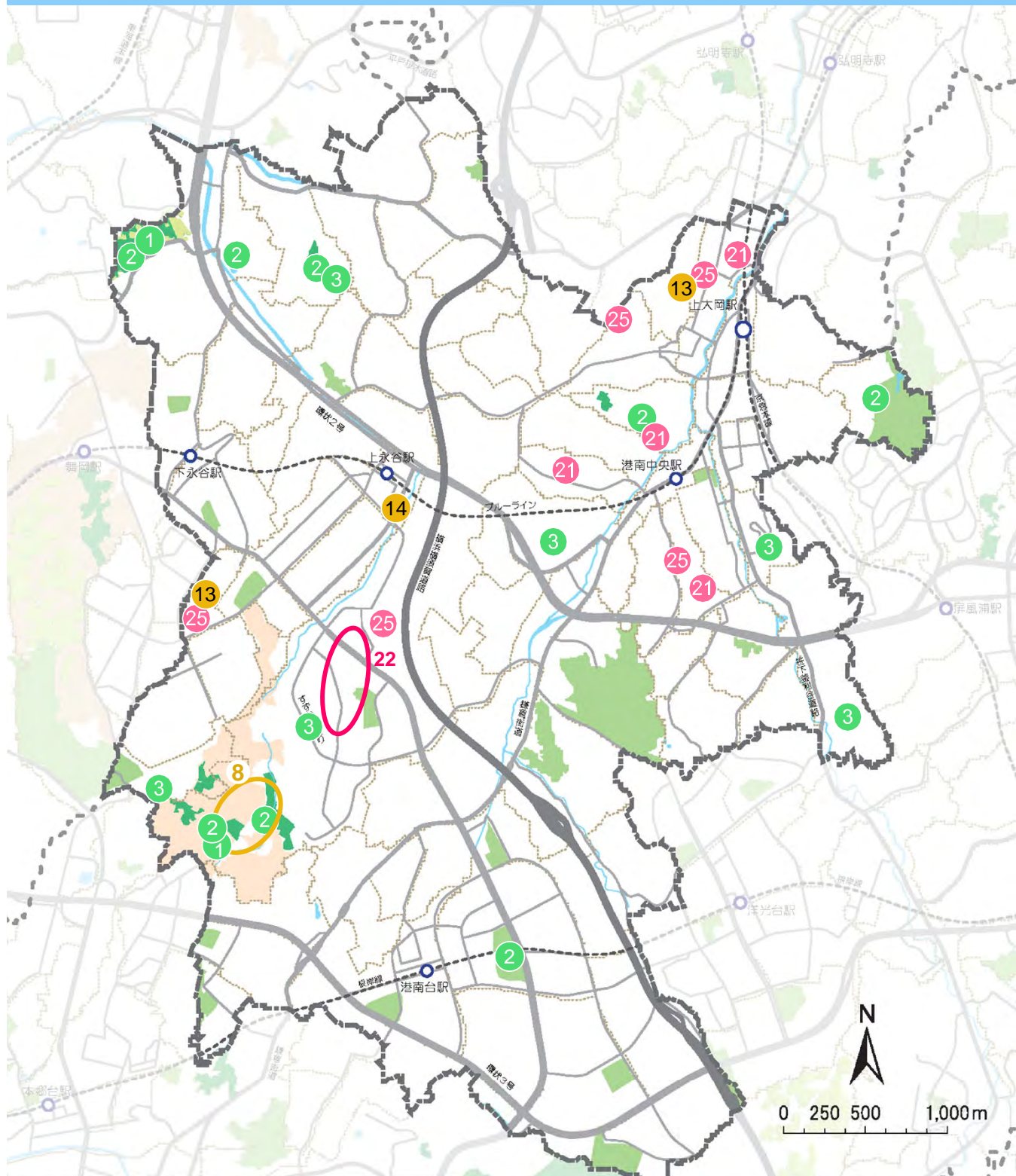
©Expo 2027

公式マスコットキャラクター トゥンクトゥンク

第4章 各区の実績

- ・各区における実績マップに示されている取組の場所は、実際の位置を正確に示すものではなく、おおよその目安としてご覧ください。
- ・市域全体から広く参加者を募ったイベントや講座など、全市的に効果が及ぶものは各区の実績には含めていません。

港南区における実績



凡例

- 柱1 次世代につなぐ森を育む
- 柱2 農を感じる場をつくる
- 柱3 実感できる緑や花をつくる

※○の中の番号は、取組番号を示します

- 8 取組8 水田の保全
- 18 取組18 並木の再生
(街路樹による良好な景観づくり)
- 22 取組22 地域緑のまちづくり

- 特別緑地保全地区
- 市民の森・ふれあいの樹林
- 公園緑地
- 農業専用地区
- 主な道路
- 高速道路
- 鉄道・鉄道駅

4 各区の取組

柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

取組
1

緑地保全制度による指定の拡大・
市による買取り

保全した樹林地の整備 下永谷市民の森



取組
6

森に関わるきっかけづくり

関連団体との連携によるクラフト教室の
開催 港南台地区センター



柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

取組
13

市民が農を楽しみ支援する取組の推進
農のコーディネーター派遣
桜岡小学校



柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

取組
23

地域に根差した緑や花の楽しみづくり
地域の花いっぱいにつながる取組
球根の配布 日野宮ノ脇公園



取組
24

人生記念樹の配布
港南区庁舎



取組
25

保育園・幼稚園・小中学校での緑の
創出・育成
芝生の育成 大久保保育園



4 各区の取組

柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

- 取組1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

・保存した樹林地の整備

2か所 下永谷市民の森／野庭町特別緑地保全地区

- 取組2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

・森の維持管理

樹林地 6か所

港南一丁目特別緑地保全地区／芹が谷五丁目特別緑地保全地区／下永谷市民の森／下永谷長町緑地／野庭・上永谷町緑地／野庭町緑地

公園 2か所

久良岐公園／港南台中央公園

- 取組3 指定した樹林地における維持管理の支援

・維持管理の助成

11か所 上永谷町／笹下一丁目／笹下三丁目／芹が谷五丁目／野庭町(6か所)／日野二丁目

- 取組6 森に関わるきっかけづくり

・市内大学や関連団体などとの連携や区主催による地域の森でのイベントの実施

5回 各種イベント(1回)／クラフト教室等(4回)

柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

- 取組8 水田の保全

・水田保全面積

0.71ha 野庭町

- 取組13 市民が農を楽しむ支援する取組の推進

・市民が農を楽しむ支援する取組の推進

コーディネーター派遣 2回

桜岡小学校／日限山小学校

- 取組14 地産地消にふれる機会の拡大

・緑化用苗木等の配布

公共施設等の周辺への植樹 1件

南部児童相談所

柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

- 取組18 街路樹による良好な景観づくり

・街路樹による良好な景観づくり

良好な維持管理 491本

環状2号線(北部)／野庭団地2号線ほか

- 取組21 名木古木の保存

・名木古木の保存

維持管理の助成 8件

港南一丁目(1件)／港南三丁目(3件)／港南五丁目(3件)／最戸一丁目(1件)

- 取組22 地域緑のまちづくり

・地域緑のまちづくり

継続支援 1地区

野庭団地地区

- 取組23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

・緑や花を身近に感じる各区の取組

各区の取組

ひまわり育成事業／東永谷地区センター・東永谷地域ケアプラザ「季節の彩り花展」

身近な公共施設での緑の育成 4か所

港南区庁舎／上大岡コミュニティハウス／横浜藤沢線中央分離帯／港南図書館

地域の花いっぱいにつながる取組

球根の配布(榎戸公園など56か所)／花苗の配布(東永谷桜台公園など8か所)／堆肥の配布(日限山港南プラザ公園など8か所)

- 取組24 人生記念樹の配布

・人生記念樹の配布

406本

- 取組25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

・保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出 1か所

日限山小学校

緑の育成 4か所

大久保保育園／野庭第二保育園／桜岡小学校／南台小学校

よこはまの緑を 未来を担う 子どもたちのために

暮らしを支え、豊かにする緑を未来に残すために、
横浜市は、市民・事業者の皆様「横浜みどり税」をご負担いただき、
緑をまもり、つくり、育む「横浜みどりアップ計画」を進めています。



横浜みどり税について

横浜みどり税の 税額

個人市民税均等割に年間 **900 円** を上乗せ

※法人の場合は、年間均等割額の9%相当額を上乗せ

※課税年度は、令和10年度までです。



横浜みどり税の 使途

「横浜みどりアップ計画」のうち、下記の横浜みどり税の使途に該当する事業へ横浜みどり税を充当します。

- ・樹林地・農地の確実な担保
- ・身近な緑化の推進
- ・維持管理の充実によるみどりの質の向上
- ・ボランティアなど市民参画の促進につながる事業

横浜みどり税（年間 900 円）の使いみち

農に親しむ

- ・農景観をまもる
- ・農にふれあう（農体験）

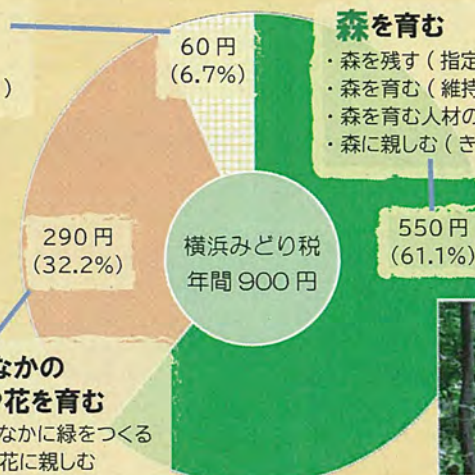


まちなかの 緑や花を育む

- ・まちなかに緑をつくる
- ・緑や花に親しむ

森を育む

- ・森を残す（指定・買取り）
- ・森を育む（維持管理など）
- ・森を育む人材の育成（活動に対する支援）
- ・森に親しむ（きっかけづくり）



横浜みどりアップ計画 [2024-2028]

横浜みどりアップ計画



計画の理念

みんなで育む みどり豊かな美しい街 横浜

5か年の目標

- ・緑の減少に歯止めをかけ、総量の維持を目指します
- ・地域特性に応じた緑の保全・創出・維持管理の充実により緑の質を高めます
- ・市民と緑との関わりを増やし、緑とともにある豊かな暮らしを実現します



みどり税を活用した取組

市民とともに
次世代につなぐ**森**を育む

5か年の主な取組

- 樹林地の新規指定と買入れ申し出への対応
- 指定樹林地への維持管理支援
- 森に親しむきっかけづくり

市民が身近に
農を感じる場をつくる

5か年の主な取組

- 水田保全への支援
- 農園の開設など、農とふれあう機会の全市的な展開

市民が実感できる
緑や花をつくる

5か年の主な取組

- まちなかでの緑の創出や街路樹等による景観づくり
- 地域での緑や花の取組支援
- 子どもを育む空間での緑の創出・育成

市民・事業者の皆様が取組の意義や成果、緑がもたらす効果をわかりやすく伝えることで、取組への共感と、緑のある暮らしの実感につながる**広報**を展開



森林環境税（国税）と横浜みどり税

Q

国の森林環境税と横浜みどり税はどう違うの？



A

目的と使いみちが異なります。

森林環境税は、林業が成り立たない地方の山間部の森林整備や、国産木材の利用促進を主な目的として創設されました。横浜市では、木材利用の促進を図るため、学校施設や公園などの市民利用施設の木材利用工事に活用しています。

横浜みどり税は、市内の緑の保全・創造を目的としたものであり、樹林地の買い取りや、まちなかでの緑の創出などに活用しています。森林環境税と横浜みどり税は、趣旨と使いみちが異なります。

●森林環境税（国税）・森林環境譲与税について

趣旨（目的）	わが国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止等を図るための地方財源を安定的に確保するため
課税手法・税率	年間1,000円を個人住民税と併せて賦課徴収
課税期間	令和6年度から
市町村への譲与	国が令和元年度から一定の基準で譲与（令和5年度までは、地方公共団体金融機関の準備金を活用）
使いみち	間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する費用

※このほか、神奈川県では、水源環境保全・再生のために、個人県民税に対する超過課税を実施しています。

【お問い合わせ】

- 「横浜みどり税」について
▶区役所税務課 または 財政局税務課 電話：045-671-2253 FAX：045-641-2775
- 「横浜みどりアップ計画[2024-2028]」について
▶みどり環境局戦略企画課 電話：045-671-4214 FAX：045-550-4093

港南区 デジタルスタンプラリー

港南の自然を歩いて再発見、
スタンプを集めながら、まちの魅力に出会う旅。

区内 10 か所の公園・緑地を巡って、プレゼントに応募しよう！

実施期間 令和7年 **11月1日** 土 ~ **11月30日** 日

参加方法

- 1 スマートフォンからイベントウェブページにアクセス
- 2 指定されたスポットで位置情報を送信して、デジタルスタンプをゲット
- 3 スタンプを3個以上集め応募



ご参加はこちらから！

参加費 **無料** (通信料は利用者負担となります。)

スタンプを集めて、賞品に応募しよう！

港南区ゆかりの品

濱文様和タオル



35
名様

い草の草履



5
名様

バウムクーヘンと焼き菓子詰め合わせ



10
名様

横浜刑務所で作ったパスタ



15
名様

ガーデンベアグッズ



20
名様

港南ひまわり賞

スマホスタンドにもなるバッグハンガー



※スタンプ1個以上取得の方のうち先着 300 名様。
無くなり次第終了
※港南区役所 5F・55 番窓口にてお渡し

企業の協賛品

横浜 DeNA ベイスターズ選手サイン色紙



5
名様

ズーラシア・金沢動物園 共通招待券



ペア10組
20
名様

横浜 F・マリノス Tシャツ



5
名様

応募期限 令和7年 **11月30日** 日 まで

問合せ先 港南区役所区政推進課企画調整係 (TEL:045-847-8327)

ラリー スポット



① 久良岐公園 (上大岡東 3-12-1)

自然豊かな広い園内には、池や林、芝生広場が広がり、四季折々の風景が楽しめます。散策やピクニックにぴったりで、春には桜、秋には紅葉が彩りを添えます。



② 港南ふれあい公園 (港南 4-2)

港南中央駅から徒歩圏内にある、地域に根ざした憩いの場。健康遊具や広場が整備され、子どもから高齢者まで幅広い世代が楽しめます。毎年開催される地域イベント「ゆめワールド」では、ステージや模擬店が並び、にぎやかな交流の場として親しまれています。



③ 日野中央公園 (日野中央 2-2)

明るく開放的な芝生広場を中心に、子どもたちに人気のせせらぎや池、野球場、テニスコートなどの運動施設がそろった、自然豊かな公園です。秋になると、近くの洋光台通りでは、いちよう並木が黄金色に輝き、散歩道を華やかに彩ります。



⑤ 下永谷市民の森 (下永谷 6-14)

広さ約 6.2 万㎡の緑豊かな森には、1.2km の散策路があり、花畑や植木畑を眺めながら林の中を歩けます。富士山などの山々が望め、秋には美しい紅葉も楽しめます。



⑦ 野庭中央公園 (野庭町 613)

遊具やグラウンドがあり、子どもも大人も楽しめる公園。木々に囲まれた自然の中でのびのびと遊べる環境が整っており、落ち葉やどんぐり拾いをして遊ぶこともできます。



⑨ 港南台北公園 (港南台 1-3)

大きな複合すべり台と砂場がある、自然いっぱいの公園です。広場や遊具のまわりには木々が多く、落ち葉やどんぐり、草花で季節の遊びが楽しめます。ログハウス「どんぐりハウス」では、室内のすべり台や読書スペースなど雨の日も元気に遊べます。



⑩ 港南台中央公園 (港南台 3-5-1)

港南台生き生きプレイパークがある港南台中央公園は、大型遊具や自然林、散策路が揃う緑豊かな公園。電車が見えるスポットもあり、子どもたちに大人気。家族での休日の出かけにもおすすめです。



注意事項

- データ通信料は参加者のご負担となりますので、あらかじめご了承ください。
- 施設や近隣住民の方の迷惑となるような行為はご遠慮ください。
- 歩きスマホは大変危険です。画面を見るときは周りの方のご迷惑にならない安全な場所に立ち止まって操作してください。
- ご利用いただくスマートフォンの設定によっては、スタンプの獲得履歴が正しく残らない場合がありますので、必ずイベントウェブページの注意事項をご確認ください。
- スマートフォンの操作方法については、各メーカーにお問い合わせください。
- その他詳細については、イベントウェブページをご確認ください。
- 地域の皆さまへのご配慮のため、ご参加の際には公共交通機関をご利用いただくようご協力をお願いいたします。



港南区 HP

体験型
交通安全教室

参加費
無料

予約
不要

交通安全

フェスタ

会場 港南区役所 6 階会議室

日時 12月2日(火)

10:00~
15:00

テレビゲーム
体験コーナー

指を使って脳年齢測定!



Nintendo Switchで
楽しく脳トレ!



VR体験
交通事故の疑似体験



クイックアーム

あなたの俊敏性は
何歳レベル?!



他にもいろんな機材がもりだくさん!
お子さまからご高齢の方までどなたでもご参加いただけます。
お友達やご家族を誘ってぜひご参加ください!

お客様へのお願い

- 体験までの待ち時間が発生する可能性があります。
- 体験いただく機材に順番はございません。体験したいものだけでもOKです。

主催 港南区シルバークラブ連合会

お問い合わせ先

港南区地域振興課 萩原、吉田

☎ 045-847-8391

✉ kn-chishin@city.yokohama.lg.jp

協力 港南区役所 港南警察署

©Nintendo ©2019 Tohoku University / Nintendo



令和7年度 港南区社会福祉協議会会長顕彰 受賞者一覧

①ボランティア活動功労（表彰）

福祉ボランティアとして、日常活動を20年以上継続して活動を行い他の範となる個人又は団体

＜個人＞ 7名

NO.	名前	住所	推薦者
1	柏木 けい	港南区日限山	ひぎり地区社会福祉協議会 会長 利根川 和代
2	鵜飼 考子	港南区日野	こうなん福祉まごころの会 理事長 松村 祥男 日野第一地区リハビリ教室あじさい 代表 國広 尚武
3	小山 香子	港南区港南台	港南音訳ボランティアいとでんわ 会長 原口 由香
4	三橋 茂樹	港南区上永谷	永野地区社会福祉協議会 会長 黒川 暁博
5	堀内 良恵	港南区日限山	下永谷地域ケアプラザ 所長 鈴木 方智
6	田中 悦子	港南区東永谷	配食サービスボランティア 「てまり」代表 永江 高志
7	関根 百合子	港南区上永谷	配食サービスボランティア 「てまり」代表 永江 高志

②ボランティア活動功労（感謝）

福祉ボランティアとして、日常活動を5年以上継続して活動を行い他の範となる個人又は団体

＜個人＞ 8名

NO.	名前	住所	推薦者
1	飯田 一芳	港南区上永谷	港南区視覚障害者福祉協会 会長 星川 暁
2	田野井 好子	港南区日野中央	日野南地域ケアプラザ 所長 金田 香津子
3	石川 正二	港南区日限山	ひぎり地区社会福祉協議会 会長 利根川 和代
4	楡井 百利子	港南区日野南	日野南地域ケアプラザ 所長 金田 香津子
5	大塚 敏	港南区芹が谷	芹が谷やまゆり園 施設長 斎藤 喜美夫
6	栗飯原 利正	港南区下永谷	フレンズ港南 代表 茂呂田 詔二

7	田中 富江	港南区日野	ひまわりサロン「おおきた」 代表 小林 繁夫
8	蛭川 又一	港南区日野中央	そよかぜ南の家 所長 金田 香津子

＜団体＞ 5 団体

NO.	名前	住所	推薦者
1	上永谷町内会要援護者委員会 委員長 綱島志保子	港南区上永谷	永野地区社会福祉協議会 会長 黒川 暁博
2	港南区手話サークルひまわり手話の会 会長 小島 祐美	港南区笹下	港南区聴覚障害者協会 会長 内田 元久
3	ひよこサポーターズ 中島 啓子	港南区大久保	東永谷地域ケアプラザ 所長 荘司 巧馬
4	ドリームフォース 紙透 知裕	港南区大久保	港南中央地域ケアプラザ 所長 鈴木 公子
5	パソコン・スマホサポートクラブ 会長 柳橋 實	港南区日限山	日限山地域ケアプラザ 所長 華山 幸枝

③地域活動功労（表彰）

区社協及び地区社会福祉協議会の発展のため、20年以上にわたって活動し、功績顕著な個人又は団体

＜個人＞ 2名

NO.	名前	住所	推薦者
1	宮原 洋三	港南区下永谷	下永谷地区社会福祉協議会 会長 高瀬 正弘
2	林 壽美子	港南区野庭町	野庭団地地区社会福祉協議会 会長 下中村 哲郎

＜団体＞ 1 団体

NO.	名前	住所	推薦者
1	菱興上永谷ゆうゆうクラブ 代表 片桐 陽	港南区上永谷	永野地区社会福祉協議会 会長 黒川 暁博

④地域活動功労（感謝）

区社協及び地区社会福祉協議会の発展のため、5年以上にわたって活動し、功績顕著な個人又は団体

<団体> 1 団体

NO.	名前	住所	推薦者
1	マロニエ三和会 代表 斉木 考子	港南区港南台	港南台社会福祉協議会 会長 大和田 高道

⑤金品寄付功労

ア 社会福祉増進のため区社協善意銀行に対し、年額10万円以上又は、それに相当する額の物品を寄付した個人

イ 社会福祉増進のため区社協善意銀行に対し、年額30万円以上又は、それに相当する額の物品を寄付した団体

ウ 社会福祉増進のため5年以上継続して金品を寄付し、その相当額が前ア及びイに規定する金額以上の個人及び団体

エ 上記（ア）、（イ）の金額又は物品の額は、複数回の寄付による累積によって、基準に達した場合を含むものとする。

<個人> 5 名

NO.	名前	住所	推薦者
1	杉山 孝博	港南区日野南	港南区社会福祉協議会 事務局長 室井 慶之
2	斎藤 勝芳	港南区日野	港南区社会福祉協議会 事務局長 室井 慶之
3	小竹 勝江	港南区笹下	港南区社会福祉協議会 事務局長 室井 慶之
4	林 真理子	港南区港南台	港南区社会福祉協議会 事務局長 室井 慶之
5	樋上 祐造	港南区日野	港南区社会福祉協議会 事務局長 室井 慶之
6	綱島 劭	港南区上永谷	港南区社会福祉協議会 事務局長 室井 慶之

<団体> 1 団体

NO.	名前	住所	推薦者
1	下永谷地区社会福祉協議会 会長 高瀬 正弘	港南区下永谷	港南区社会福祉協議会 事務局長 室井 慶之

受賞者合計 31



第75回「社会を明るくする運動」
街頭キャンペーン（上大岡駅前）
令和7年7月1日



第 47 号

令和7年10月1日発行
港 南 保 護 司 会

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ 第75回 社会を明るくする運動

「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行から立ち直ろうとする人たちを支え、新たな被害者も加害者も生まない安全・安心な地域社会を目指す国民運動です。

社 明 し ゃ め い

Q 検索



令和七年度から会長を務めます落合です。経験豊富な笹崎前会長と違い今まで深く考えずに行事に参加していましたので、くわしい内容が分かりません。幸い笹崎前会長が理事として残って下さるので細かい指示を受けながら活動していきたいと思っています。

今年は更生保護女性連盟創設六十五周年です。あらためて更女の綱領である



港南区更生保護
女性会会長
落合 光子

就任にあたって

四月の総会で承認を受け、新メンバーを含む役員五名体制で令和七年度がスタートしました。

WEBでの会議や研修会の開催が増え、ホームページの開設や、報告書のWEB提出など、これからの保護司・保護司会は確実に利便性を求



港南保護司会会長
大木 恵美子

令和七年度 新たにスタート！

めて変わっていくことでしょう。

でも、変わってほしくないものもあります。それは、人と人とのつながりです。私は、「人と人との温かな関係の中でこそ人は変わっていく」という更生保護の理念を大切にしていきたいと強く思っています。

これからの港南保護司会の運営や事業なども、人と人とのつながりを大切にしていきたいと思っています。

○私達は一人ひとりが人として尊重され社会の一員として連帯し心豊かに生きられる明るい社会をめざします。

○私達は更生保護の心を広め次代を担う青少年の健全な育成に努めるとともに関係団体と提携しつつ過ちに陥った人たちの更生のための支えとなります。

○私達は知識を求め自己研鑽に励むとともにあたたかな人間愛をもって明るい社会づくりのために行動します。

この綱領を心に刻み行動していきたいと思っています。



拘禁刑の導入について

横浜刑務所所長 倉田 克己

本年四月一日付けで所長として着任いたしました倉田克己と申します。港南保護司会、港南区更生保護女性会の皆様方にあつては、当所で開催している横浜矯正展への参加や外堀周辺への花植えなど、長年にわたり御支援をいただいていることに對しまして、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、本年六月一日から拘禁刑を

新たに導入する刑法改正が施行され、より一層、受刑者の年齢、特性、ニーズに合わせて作業や教育、社会復帰支援などを柔軟に組み合わせた処遇へ転換するため、様々な施策が導入されました。

一例を申し上げますと、個々の受刑者のレベルに合わせた刑務作業に係る動機付けや、「対話」による改善指導など、受刑者の自主性、主体性を促し、真に社会復帰に必要な能力の育成を目指す制度となっております。

私どもとしましては、引き続き、

通常総会を開催

四月二十四日（木）十四時、港南区福祉保健活動拠点多目的研修室にて、令和七年度港南保護司会総会が開催され、保護司会員二十一名の出席により全ての議案は承認されました。

来賓十九名にご参加いただき最後まで熱心に同席されました。

大木会長からは、「刑務所等の矯正施設がある地域の港南保護司会は、今後とも積極的に連携を取りながら活動していきたい」との挨拶がありました。

更生保護に関する広報活動

八月六日（水）～八日（金）、港南区役所一階区民ホールで、ホゴちゃんぬりえ作品の展示と社会を明るくする運動に関する活動のパネル展示を行い、来庁される方々に向けた広報活動を行いました。このような機会を通して更生保護について少しでも理解を深めていただけるよう活動を継続したいと思っております。



第75回「社会を明るくする運動」

街頭キャンペーン

「社会を明るくする運動街頭キャンペーン」は、毎年七月一日に上大岡駅周辺で行っています。このキャンペーンには、区内の四つの中学校（港南中学校・笹下中学校・東永谷中学校・芹が谷中学校）の生徒さんの参加をお願いしています。

そこには、

① このキャンペーンを通して更生保護の思いや、ボランティアの活動について知ってもらいたい

② みんなで、安全・安心な地域を築いていくきっかけになってほしい

③ 大人の私たちがだと警戒されてしまうが、中学生が笑顔で話かけると相手も笑顔でグッツを受け取ってくれる

こんな私たちの思いがあるのです。最初は恥ずかしくてグッツを手渡しすることがなかなかできなかった生徒さんが、「がんばってね」「えらいわね」と地域の方から声をかけられて、笑顔で手渡しすることができた。そんな人とのつながりもあります。

安全・安心な地域社会を築いて行くきっかけとなる「社会を明るくする運動街頭キャンペーン」、今年は七十六名の生徒さんが参加してくれました。



七月一日（火）十四時、港南区役所六階特別会議室にて、大木港南保護司会会長から栗原港南区長へ、総理大臣メッセージの伝達を行いました。

第75回「社会を明るくする運動」
～犯罪や事故の防止、また犯罪被害者の救済～

「社会を明るくする運動」は、すべての犯罪や事故の防止と被害者の救済について、関係機関が連携して取り組むこと。今年25年になります。多くの市民・団体の協力を得て、今年も取り組んでいます。

犯罪や事故の防止には、望ましい生活や社会の中で「まきつら」が最も重要です。多くの市民・団体の協力を得て、今年も取り組んでいます。また、犯罪被害者の救済については、十分な情報や知識の提供が重要です。犯罪被害者の救済には、関係機関が連携して取り組むことが重要です。

この運動を通じて、多くの市民・団体の協力を得て、今年も取り組んでいます。また、犯罪被害者の救済については、十分な情報や知識の提供が重要です。犯罪被害者の救済には、関係機関が連携して取り組むことが重要です。

石破 茂
内閣府大臣

総理大臣メッセージ伝達式

はじめまして！

四月に栄区社協より異動してまいりました。保護司の皆様



方には、日頃より犯罪や非行、更生保護活動にご尽力いただき、誠にありがとうございます。これまで市内いくつかの区を勤務してまいりましたが、誰にも粘り強く真摯に向き合い、そしてやさしい笑顔で対応される保護司皆様には、いつも感謝の気持ちでいっぱいです。ここ港南保護司会皆様の、温かい雰囲気の中で活動されている姿をみて、事務局として関わる我々のモチベーションも高まります。

犯罪や非行のない、安全で安心な社会の実現は、誰もが願うところです。地域共生社会の実現のためには、我々一人ひとりが地域社会への関心をもち、積極的に参加することが重要だと考えます。地域社会への啓発とともに、それぞれのケースに一緒になって関わることは出来なくても、港南保護司会皆様と苦楽を共感し合える存在でありたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

令和七年・春の受章者

神奈川県 県民功労者表彰 受賞

大木 恵美子

訃報（敬称略）

生前のご功績を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

石井 恵（元保護司会副会長）

令和七年五月御逝去。

新任保護司自主研修会

七月十日、更生保護法人まこと寮に於いて開催し、まこと寮施設長で保護司の関伸平氏に講師を務めて頂きました。

関氏の講演は、まこと寮を含む更生保護施設の概要と「仮釈放の引受人」「就労支援」「薬物プログラム（薬物依存からの回復と再犯防止）」について、経験や事例を交えた内容でした。また扉や窓を覆う鉄格子のない少年院で知られる有明高原寮の「鐘の鳴る丘コンサート」の映像を視聴し、更生と社会復帰を目指す少年たちを、地域の人たちが温かく見守り支援する取組みに「感動・感激」する少年たちの姿があり、熱い思いと更生活動に携わる者としてその原点を思い起こす時間でした。



BBS活動について

港南区BBS会の活動を紹介します。

- (1) 野庭住宅フェスタに参加
フリーマーケットに参加して、収益金を数か所のこども居場所運営グループに応援として寄付しました。
- (2) BBS折り紙クラブ
令和五年四月から毎月一回、野庭地区センターにおいて、折り紙を通して地域の中で人が出会える「場」作りを目指して続けています。
- (3) 野庭地区センター・野庭地域ケアプラザのふれあいまつりに参加
体育室で行う「だがしや楽校」に参加して子どもたちと交流しています。
- (4) 畑での出会い
地域の方々と、草取りや植え付け、収穫体験などをしました。野菜をこども食堂などにお届けしました。
- (5) 更生保護施設「まこと寮」バレンタインクッキー訪問
寮生さんとボッチャ交流、クッキーの袋詰め、茶話会をしました。
- (6) 他団体・グループとの交流
「港南区不登校ひきこもり連絡会」に参加したり、令和七年度に開始した中学生の居場所作りに参加しました。



保護司募集について

昨今、失敗をしないように生きる人が多い世の中ですが、やり直しのできる環境、そして社会になるよう保護司は犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支えるボランティアです。また、法務大臣から委嘱された非常勤・無給の国家公務員です。

保護司は、保護観察になった人（対象者）と面接をし、保護観察中の約束事を守れているか、就労の援助、生活状況、本人の悩みに対する相談を行い観察所に報告書を出します。他にも対象者の家に家庭訪問したり、保護司研修、街頭キャンペーン、更生保護女性会・BBS会・関係機関との連携、などの活動があります。

ご自分の仕事を持ちながらの保護司活動は、面接だけではないため時間の使い方に工夫と、周囲の理解が必要ですが、仕事以外の社会活動として一人の人間が更生し、社会復帰出来るようお力を貸してください。

編集委員

港南保護司会
◎小山田 亮 ◎安藤 浩美
畠山 昌裕 金澤 範男
齊藤 陽子 堀 律子
西海 秀晃 関 伸平
◎は委員長 ◎は副委員長
担当役員……西潟 智子

港南区
健康

ランニング大会

2026年1月11日（日）開催

種目

ファミリーの部・・・ファミリー（保護者と小学1～3年生）（1.5kmコース）
小学生の部・・・小学4・5・6年生（2kmコース）
中学生の部・・・中学生（3kmコース）
一般の部・・・高校生または一般の方（5kmコース）
※会場内で「子ども向けスポーツ体験コーナー」も開催予定です（自由参加・無料）
※横浜マラソン2026チャレンジ枠は区内在住・在学・在勤の方に限ります。

参加料

小・中・高校生 1,000円、ファミリー 1,500円、一般 2,000円

申込
期間

2025年10月31日（金）～11月18日（火）先着順！

申込
方法

インターネット「スポーツエントリー」、電話 0570-039-846 から。
詳細は「開催要項」または、港南区ホームページをご覧ください。
（開催要項は区役所や地区センター等で配布しています）

港南区健康ランニング大会

検索

申込ページはこちら→

問合せ先

港南区健康ランニング大会実行委員会事務局
（港南区役所 地域振興課内） TEL：045-847-8395



※天候や天災、感染症等の影響により、大会内容を変更、中止する可能性があります。

●主 催/港南区健康ランニング大会実行委員会 ●共 催/港南区役所、横浜マラソン組織委員会 ●後 援/港南区連合町内会長連絡協議会
●主 管/港南区スポーツ推進委員連絡協議会、港南区スポーツ協会陸上競技部
●協 力(予定)/港南区医師会、横浜じんせい病院、神奈川県救護赤十字奉仕団、交通局港南営業所、障害者スポーツ文化センターラポール上大岡、(公財)横浜市スポーツ協会
●協 賛(予定)/ウスイホーム(株)/(株)新世/(株)八千代ポートリー/(株)新世・横浜ベイテラス港南中央/(株)高森/東京ガスエコモ(株)/(株)モリ士木/(一社)横浜建設業協会 港南区会/(株)ケイス/昇栄工業(株)/(株)南部/まるごと不動産/MINATO(株)/横浜信用金庫 上大岡支店/杜企画(株)/(株)日ノ出屋石材店/アライグリーン(株)/(株)あんざい/(有)一建テック/ウエノクリーニング(株)/(株)神崎建築/(株)港南植木ガーデン/港南区工業会/(一社)こうなん区民利用施設協会/スポーツクラブ&サウナスパ ルネサンス港南中央24/(株)清光社/日成工事(株)/(株)福岡造園/横浜市港南スポーツセンター(協賛管理先:(公財)横浜市スポーツ協会)/RAQNESS・杉田接骨院/(特非)港南区レクリエーション協会/コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社/(一社)F・マリノススポーツクラブ/ミドリ安全東横浜(株)